

産業研究所×産経新聞社 講演会

大阪・関西万博がもたらした

“光と影”から

これからの関西を考える

日時

2025年12月4日(木)
15:10~16:50 (4時限)

会場

関西学院大学

西宮上ヶ原キャンパス B号館202号教室

参加対象

学生・教職員・一般の方
どなたでもご参加いただけます

(事前申込不要・無料)

講演内容

「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに開催された「大阪・関西万博」。
経済効果や未来技術のショーケースといった「光」の部分が報じられる一方で、莫大な事業費や、運営を巡る混乱といった「影」の部分も浮き彫りになりました。
本講演会では、30年以上にわたり社会の最前線で取材してきた新聞記者が、メディアでは報じられなかった万博の実相、そして「光と影」が関西にもたらした本質的な意味を検証します。
「ポスト万博」時代を迎え、私たちはいかにして新たな未来を創造していくべきか。これからの関西を共に考える皆様のご参加をお待ちしております。

講師

田井東 一宏氏

産経新聞社

事業開発室 室長



1993年産経新聞社入社。
記者として大阪本社社会部で
大阪府警・府庁キャップなどを歴任後、
編集企画室部長や総合企画室室長を経て現職。
現在は教育・DX分野の新規事業開発に携わり、
大学での講義や就活支援も行う。

共催

関西学院大学産業研究所
産経新聞社

問い合わせ

産業研究所
(0798)54-6127